

市立

小諸高原美術館・
白鳥映雪館

海野和男 写真展

～虫たちの肖像 2020-2024 セレクション&
Next Generation～

小諸高原美術館・白鳥映雪館では、小諸市にアトリエを構える世界的昆虫写真家・海野和男氏の写真作品展を開催します。本展では、小諸の蝶をはじめ、カブトムシ、クワガタムシ、擬態昆虫、トリバネアゲハ、不思議な虫たちまで、2020年から2024年までに当館で展示し好評を博した、えりすぐりの昆虫写真が一堂に会します。さらに、昆虫写真の次世代を担う若手作家の作品コーナー「Next Generation」や、「生きもの写真リトルリーグ2026」の優秀作品もあわせて展示。昆虫写真の魅力を存分にお楽しみいただける展覧会です。ぜひご家族おそろいでご覧ください。

- ▶ 期間 7/19(日)～8/16(日)
- ▶ 観覧料 一般500円 / 高校生以下無料
- ▶ 開館時間 9:00～17:00
- ▶ 展示期間中の休館日 7/21(火)、27(月)、8/3(月)、10(月)



【7/19(日)】オープニングイベントのご案内

- 9:30～ オープニングミニマルシェ
- 10:00～ オープニングテープカット
- 10:30～ 「ほほえむ」コンサート

〒 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

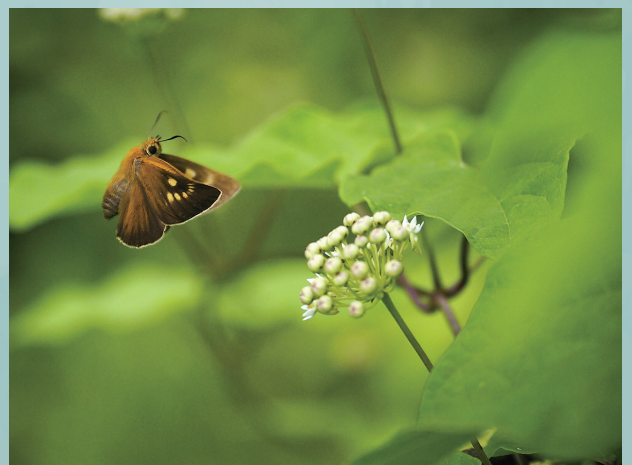
キバナセセリ



キバナセセリが活動をはじめた。大好きなのは盛りになってきた白いイケマの花だ。

キバナセセリは通常深山の蝶で、山深い地に分布するが、わがバタフライガーデンでは幼虫の食べるハリギリが庭にあるので、この季節多い蝶だ。

イケマはアサギマダラの幼虫が食べる草で、茎を切ると、白い汁が出る。この汁は毒で、アサギマダラはその毒を摂取することで、鳥に襲われない。花の蜜には毒はなく、キバナセセリ以外にもハナカミキリの仲間などなど様々な昆虫が訪れる。アサギマダラの産卵場所としては、庭は少し標高が低すぎる。1,000m以上の場所にあるイケマがアサギマダラが卵を産む場所で、今まで一度しか卵を産んだことはない。



認定こども園 **こもろようちえん** ☎ 0267-22-0355 小諸市三和1-5-16
http://www.komoroyouchien.ed.jp

ひよこの日 参加無料
7/8(水) 入園前の親子の皆さま対象
「シューっとひとふきにじみ絵あそび」
【受付】9:30～10:00 【活動時間】11:45まで
ご予約いりません。詳しくは電話でお問い合わせ下さい。

運用代行サービスいたします! facebook Instagram Youtube Google X

これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

- WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...
- 自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...
- そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない...

様々な種類のSNS・WEB広告を一括サポートします!

A/C 地域情報&広告株式会社 アイク 小諸市御幸町2-12-1 Tel.0267-23-4474 www.aic-ad.co.jp

〈広告欄〉